

エキスパート・セブン

再使用禁止

【警告】

- 1) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があるため、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置や公的機関が認可した防塵マスク等を使用すること。
- 2) 本材を加熱する際は、加熱により発生するガスを吸入しないよう局所排気装置、換気扇等を設けた部屋で作業を行うこと。

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

形状: 粉末、液

*成分: (粉末) シリカ、クリストパライト、リン酸アンモニウム、酸化マグネシウム、硬化時間調整剤

(専用液) コロイダルシリカ

原理: 水または専用液と練和することによりリン酸アンモニウムと酸化マグネシウムが固結反応を生じ、一定時間後に硬化し鑄型材となる。

**仕様:

標準混液比	専用液 28%
初期硬化時間	8分
線硬化膨張率	1.7%
熱膨張率 (950℃)	1.0%
圧縮強さ	4.0MPa

該当規格: JIS T 6612 「歯科高温鑄造用埋没材、プレスセラミックス用埋没材及びセラミックス用耐火模型材」
タイプ2: クラス1

【使用目的又は効果】

高融点金属 (コバルトクロム合金等) による全部床、部分床、クラスプなどを鑄造するときの鑄型材として用いる。

【使用方法等】

【使用方法】

- 1) 耐火模型、ワックスパターンの作製
粉末100gに対して専用液28mlを計量します。液に粉末を投入し、15秒間ほど手練和を行った後、真空練和器で60秒間練和します。
耐火模型は印象に注入後、1時間以上経過してから取り出し、120℃で1時間乾燥してからコーティングを行います。
耐火模型上でワックスパターンを作製します。
- 2) 埋没
粉末100gに対して専用液28mlを計量します。15秒ほど手練和を行った後、真空練和器で60秒練和し、通法により埋没します。
- 3) 焼却は埋没後1時間以上経過してから行います。室温から300℃まで徐々に昇温して1時間係留。その後1時間で800℃に昇温し、1時間係留後に鑄造を行います。

【使用方法に関連する使用上の注意】

- 1) 練和液は必ず専用品を使用し、計量前に容器を振ってから正確に計量すること。
- 2) 必ず複模型用寒天印象材またはシリコーン印象材を使用すること。
- 3) 練和容器その他器具はリン酸塩系埋没材のものを使用し、石膏系埋没材との併用は避けること。
- 4) パターン先端とリング上端は5mm以上を確保すること。
- 5) 粉末は吸湿性があるため、使用後は速やかに密封すること。

【使用上の注意】

【使用注意】

- 1) 本材の液、練和物はアルカリ性であるため、使用に際してはゴム手袋を着用し、直接皮膚に接触しないよう注意すること。
- 2) 本材はシリカを含有する。遊離シリカは長期にわたって吸入すると肺が損傷される可能性があり、粉塵による人体への影響を避けるため、適切な防塵装置、防塵マスクを使用して粉塵を吸い込まないこと。
- 3) 本材の切削、研磨の際には目の損傷を防ぐため、保護めがねなどを使用すること。
- 4) 本材を加熱する際には、局所排気装置、換気扇等を設けて密閉した部屋での作業を避け、加熱により発生するガスを吸入しないこと。
- 5) 本材は加熱時、あるいは鑄造時には高温になるため、直接手などで触れないこと。

* [重要な基本的注意]

- 1) 本製品の使用により、発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた場合には、使用を中止し、医師の診断を受けること。
- 2) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

【保管方法】

- 1) 高温・多湿の場所を避けて保管すること。
- 2) 液は凍結しないように注意し、凍結した液は使用しないこと。
- 3) 開封したまま放置すると吸湿し変質する恐れがあるので、開封後は直ちに使用すること。
- 4) 開封後に保管する場合は、十分に密封するか、密封できる容器に移すこと。

【使用期間】

包装に記載の使用期限は自己認証 (当社データ) による。
(開封後は対象外)

【製造販売業者及び製造業者等の氏名又は名称等】

製造販売業者 吉野石膏株式会社

住所 〒123-0872 東京都足立区江北2丁目1番1号

電話番号 03-3890-1101

販売業者 チョーワ株式会社

住所 〒316-0002 茨城県日立市桜川町3-9-10

電話番号 0294-32-2581